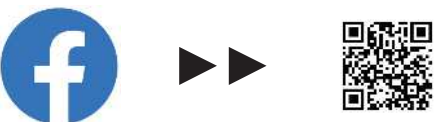
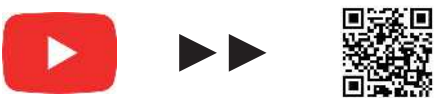
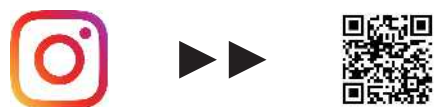




TOK-ing

about 2021/2022



T O K
CREATE NEW MOTION

株式会社TOK

<本社>

住所：〒174-8501 東京都板橋区小豆沢1-17-12

TEL：03-3969-1531(代表)

H P：www.tok-inc.com

<オフィス>

東京 / 大阪 / 香港 / 上海

デュッセルドルフ / ロサンゼルス

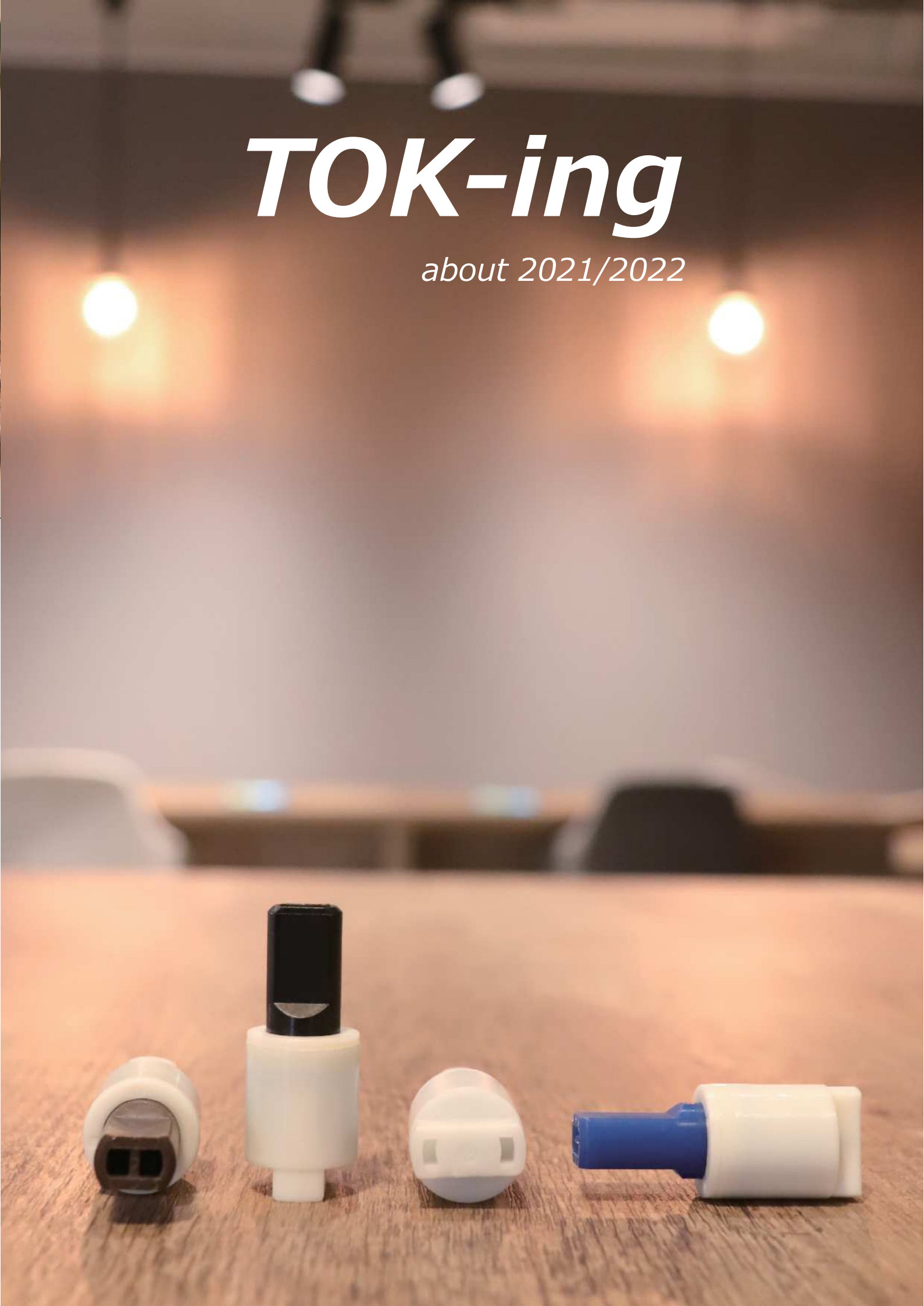
<工場>

山梨 / 上海 / 深セン

Email

企業に関するお問い合わせ：contact@tok-inc.com

TOK-ing about 2021/2022(第3号) 2022年12月9日発行
本紙に記載されている文章・画像・ロゴの複製・転用・販売・利用は禁止いたします。



働き方改革

有休積立制度

- ・一定期間が経つと消滅してしまう有休を年5日最大40日まで積立可能
- ・自身が病気になった時や家族の介護などに使える

誕生月休暇トライアル

- ・年1日
- ・誕生月に利用可能

ヘルスケア休暇

- ・年3日
- ・全日、半日、1h単位で取得可能
- ・体調不良、通院、検診などに利用可能

テレワーク制度

週5日、在宅勤務OK

体力づくり補助金

施設利用料/ジムの会費補助

——各制度を始めたきっかけを教えてください。

■誕生月休暇トライアル

家庭を持つ社員から、有給休暇を子供の行事や病気などに使っているという話を聞きました。本当の意味で自分の余暇に使ってもらうにはどうしたらいいのかと考え、閃きました。

■ヘルスケア休暇

今年5月、アメリカ出張に行きました。アメリカには“Paid Sick Days”（体調が悪い時に休める有休制度）があるけれど、日本にはないということに気づき、始めようと考えました。

■テレワーク週5日

最初は、週3日までテレワークOKという制度にし、最終的に週5日（週の全て）テレワーク可にしました。週5日テレワークに踏み切った理由は、コミュニケーションを取るために出社は必要だと考えていましたが今はオンラインでも気軽に連絡が取れるので、人とのコミュニケーションは会わなくてもできることに気が付いたからです。

■体力づくり補助金

社員からフィットネスクラブでトレーニングしているという話をよく聞いていました。また、社内で新しく体育系サークルが発足したこともあり施設使用料の補助としてこの制度を作りました。

——社員の反応はどうでしたか？

■誕生月休暇トライアル

使ってくれるだろうか…と思いつつ1人でも使う人がいるならその人のために制度にしようと考えていました。結果としては9割の社員が取得してくれたので、今年10月から正式な休暇制度に追加しました。

■体力づくり補助金

制度を利用して社員が健康のために前向きに運動してくれていて、とても嬉しいです。

——制度を導入する上で社長が意識したことを教えてください。

■ヘルスケア休暇

申請方法を簡単にし気軽に取得できるようにしました。自身の健康に気を遣ってほしいと思っています。

■テレワーク週5日

コミュニケーションの取り方が変わり、出社が義務ではなくなりました。会社に行くのであれば目的を持ってもらいたいと思っています。

——最後の質問です。働き方改革をおこなうことで、社員にはどうなってもらいたいのですか？

ひとりひとりが働き方を“選べる”ように、働く場所・時間・服装等の自由度を高めてきました。当社の社員には、自分に合った働き方を選んでもらい、自律した人・自分の軸を持つ人になってもらいたいと思っています。

社長へのQ&A

社長
吉川 桂介



◀詳しくはこちらのブログをご覧ください。
社長が想いを綴っています。



◀若手社員が自由な内容を投稿しているブログです！
社内の雰囲気分かるかも？

健康経営

健康経営企業とは従業員の健康管理を経営的な視点で考え実践している企業のことです。
当社の取り組み内容が評価され各種認定を受けています。



健康優良企業『金の認定』は、健康を推進し従業員だけでなく家族の健康づくりも促進し、さらに安全衛生面の改善にも取り組む企業を認定する制度です。

認定機関：健康保険組合連合会

ブライト500は、健康経営優良法人の中でさらに優秀な上位500社が認定される制度です。

認定機関：日本健康会議

会社を元気にする！ 健康セミナー



社長の吉川が東京商工会議所板橋支部主催のセミナーに登壇しました。認定を得るまでの苦闘や健康経営の効果についての発表・ディスカッションをおこないました。

東京都女性従業員のキャリアアップ 応援事業事務局からの取材



▲取材の様子はこちらに掲載されています。

当社の人材育成や働き方に関する取り組みについて取材を受けました。
社長の吉川が大切にしていることなどを語っています。

服装揃っちゃった！



作業着や私服など働きやすい服装を自由に選べるようになりましたが・・・
私服が3人被るという奇跡！（笑）
日常の一コマを紹介させていただきました。

ウォーキングイベント

歩Fes開催に伴い、週末にみんなで約1万歩を歩くウォーキングイベントを開催しました。
青く澄み切った秋空の下、上石神井川沿いのコースを約3時間散歩し、板橋の自然を堪能しました！



*歩Fesとは？
スマートフォンアプリ内で歩数が集計され、期間中の歩数を競う家具健保主催のイベントです。ウォーキングによる健康への効果を高めます。参加者は、ウォーキングに使用するシューズ/ウェア新規購入の補助(上限5,000円)が受けられます。また、社内の歩数上位者には景品・副賞が送られました！

TOK-ing aboutとは

株式会社TOKでは社内報「TOK-ing」（トーキング）を年4回発行しています。
「TOK-ing about」はその内容から抜粋した社外向け広報誌です。
年1回の発行で、事業活動や社内イベントを中心に1年間の活動をまとめています。
当社の概要を知るのにお役立てください。

TOK製品の受賞紹介

地方発明表彰 奨励賞

優れた発明、考案または意匠を生み出した技術者・研究開発者を顕彰するものです。

実際に製品化されていることが応募条件となります。



▲製品名：TD73

シンメトリー開閉ダンパー

製品の以下の特長が評価されました。

- ・左右対称のデザインで両方からの取付を可能にした点
- ・不要部分を取り除きメンテナンスを容易にした点



発明大賞 東京都知事賞

公益財団法人日本発明復興協会と日刊工業新聞が主催する、優秀な発明や研究を通じて産業の発展、国民の生活向上に寄与した中堅・中小企業、個人を表彰する取り組みです。



▲製品名：TD116

トルク可変式回転制動装置

回転回数に応じてトルクを変化させることができるダンパーです。ブラインドをゆっくりと降下させるために使用されており従来品よりも大幅に動作音を低減できる点が特長です。



▲4月に東京都渋谷区で行われた優秀発明発表会の様子です。

TV出演しました



今年9月、TOKYO MXで放送された『バズるもん作るもん』CM作っちゃうも〜ん』という番組に出演しました！YouTubeにも動画が公開されています。



◀TOK出演回はこちら！



◀TVでは放送されていない当社情報を記事にして頂きました。併せてご覧ください！

Medtec Japan2022



東京ビッグサイトにて開催されたMedtec Japanに参加しました。医療機器の製造・設計に関する日本最大級の展示会です。板橋区の展示ブースにて、デザインコンセプト(以下)を展示しました。

- ・サージカルテーブルカッター
- ・自在鉗子
- ・採尿コップスタンド
- ・V字型保持具



▲医療器具デザインコンセプトの動画をこちらからご覧いただけます

品質・業務改善提案表彰



▲改善提案書フォーマット



表彰一例をご紹介します！



展示会用デモ機制作

文系出身の社員が、R&D(製品開発グループ)に配属となりCADをイチから習得して設計したデモ機です。ダンパー搭載有無の動作比較ができ、コンパクトで持ち運びも簡単なこれまでにない仕上がりです。展示会ではお客様にも好評でした。これぞCreate New Motion！

TOK Award



社内の模範となる人材に対する表彰制度で2019年から始まりました。TOKが独自に定めた「求める人材」に合致しているか、日々真面目に業務に励んでいるかを基準に他薦により選出されます。表彰は年に1度おこなわれます。

永年勤続表彰



毎年、入社から5,10,20,30,40年の勤続者を対象とし、表彰しています。対象者には金一封、特別休暇、賞状が授与されます。

区立中学生キャリア研修

会社説明会



■加賀中学校 (11/1,2)

『中学生企業訪問学習』で加賀中学校の生徒が来社されました！このプログラムでは、板橋区の中学生在がキャリア教育の一環として地元企業を訪問し、会社概要を聞き現場を見学します。機械部品メーカーとカフェテリア調のオフィスの雰囲気ギャップが印象的だったようで、目を輝かせながら話を聞いてくれました。

オフィス見学



オンラインによる企業訪問



■西台中学校 (1/28)

キャリア教育の一環として、オンライン企業訪問が実施されました。事前に準備して下さった質問シートを通して生徒の皆様とコミュニケーションをとりました。

資格取得表彰制度



- ◁社員が取得した資格の一部＞
- ・1級プラスチック成型技能士
- ・CSWP機械設計上級試験
- ・CSWP Advanced 図面 (上級 専門試験)
- ・日商簿記検定試験2級
- ・2級知的財産管理技能士

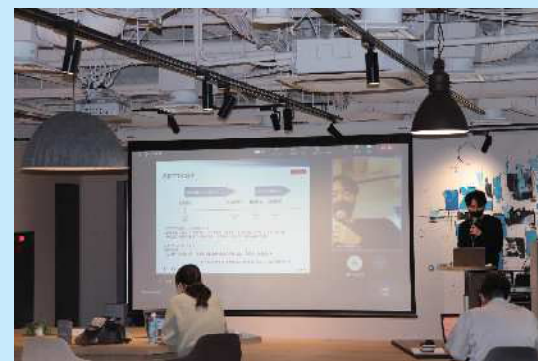
特定の資格に対する表彰制度です。資格取得者は一定の祝い金がもらえます。また、合格時の受験料も支給されるようになりました。制度を活用しつつ、自己啓発に励む姿勢が多く見られます。

未来へつなぐタイムカプセル



タイムカプセルへ手紙の投函が実施されました！集まって行事が出来ない中でも何かを！と提出された改善提案の推進企画です。当社創業100周年である2025年に開封予定です。

成果報告会



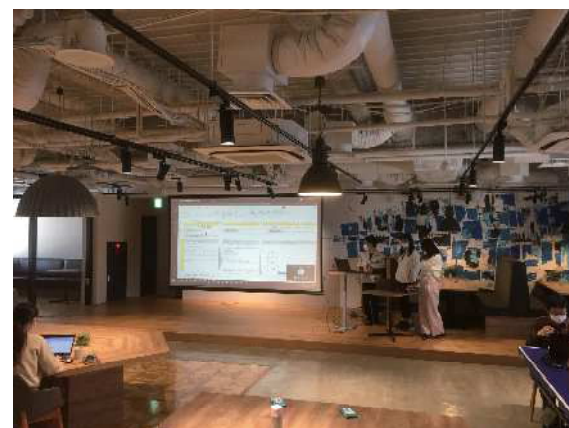
半年に一度、**業務内容を発表**する成果報告会を開催しています。
以前は本社へ集まって開催していましたが、オンライン化が進み今まで参加できなかった山梨工場からも発表・聴講する方が増えてきています。
自分の業務を他の方に知ってもらったり、他グループの業務内容などを知ったりすることができる貴重な機会です。

社内TOEIC



半年に1度、社内でTOEIC試験を実施しています。
一定以上の点数を取ることで手当が支給されます。
2021年10月の試験からオンラインでの受験となり試験終了時に点数を確認できるようになりました。

社内研修



Create New Motion研修と題して、創造力やコミュニケーション能力を鍛える**独自の社内研修**を実施しています。
グループワークを中心におこなっており他部署の方たちとも交流できる機会になっています。

SDGsへの想い

近年、地球をより良くすることや、地域・社会貢献ということでSDGsという言葉が言われるようになってきました。中にはSDGsをビジネスにしている会社もあります。しかしまだ「SDGsとは何？」という人のほうが多いと感じています。この1年は「**SDGsを知る**」をテーマに、まずはロゴマークを目にする機会を設けてきました。例えば、TOKで取り組んでいる改善提案も全てSDGsに繋がられると考え、提案書にロゴを入れて目に入るようにしました。

TOKとして特に重要視している項目は、**8・9・12**になります。8は「社員自身に働く環境を自由に選んでもらうなど、働きやすさを追求する」、9は「Create New Motionを軸に、常に技術革新を目指す」、12は「メーカーとして責任を持たなくては行けない」という思いがあります。

1年経ち少しずつ知ってもらえることができていると感じているので、今は次のステップで何をするかを考えています。（吉川桂介）



▼TOKの取り組みを一部ご紹介します



古切手の回収

切手の回収を通してワクチンの寄付に貢献しています。寄付先からお礼状をいただきました。



古着deワクチン

古着の回収を通して、自身の部屋の整理やワクチンの寄付ができます。



TOKクリーン作戦

毎月本社の周辺のごみ拾いをしています。近所の方に声をかけていただくことが増えてきました。

通信教育



会社を通して通信教育を受講することができます。受講期間内で修了できれば、費用は**全額会社負担**です。業務に直接関わる内容から、日々の生活に役立つものまで、約100種類の講座から選ぶことができます。



こどもスマイルムーブメント

東京都が、チルドレンファーストの社会を実現すべく、地域社会が一体となり**子どもたちの笑顔をつくる**取り組みの宣言です。TOKはこの活動に参画しています。具体的な取り組みなどは、右側のQRコードからご確認いただけます。

